

安全の確保： 医療従事者と救急隊員のためのバイオセーフティ・トレーニングの重要性



はじめに

目的

活動内容

ENG 日本語



中央アジア及び南東欧諸国における医療従事者と救急隊員のためのバイオセーフティ・トレーニング



欧州連合(EU)と米国による資金援助

SDGs



ISTCは欧州連合(EU)化学・生物・放射性物質・核リスク軽減に関するセンター(EU CBRN CoE)および米国国務省のバイオエンゲージメント・プログラムの資金提供を受けて、バイオセーフティ研修プロジェクトを実施しました。また、本プロジェクトは、オランダのグローバル・パートナーシップ・プログラムおよび国連地域間犯罪司法研究所(UNICRI)の支援も受けました。

- ・バイオセーフティ・トレーニングは感染症の危険な影響から個人および地域社会全体を守るために不可欠です。これにより、感染症発生時の対応時間を短縮し、安全対策を適切に実施できるようになります。特に、救急隊員、医療従事者、検査室スタッフなどの高リスクの職業に就く人々の安全を確保することが極めて重要です。彼らが安全に業務を遂行できることで、感染症の流行やパンデミック時に一般市民を守ることができます。



はじめに

目的

活動内容

ENG 日本語



COVID-19パンデミックでは、医療従事者がより高い感染率、 人員不足、高い死亡率に直面

- 例えば、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的大流行(パンデミック)した期間に、医療従事者や救急隊員は一般市民よりもはるかに高い感染・死亡リスクに直面しました。これは、病院や救急現場などの高リスク環境で感染者と頻繁に接触するためです。

その結果:

10%
about

世界保健機関(WHO)の調査によると、全世界のCOVID-19感染者の約10%が医療従事者でした

3600
over

多くの医療従事者が感染者との頻繁な接触により命を落としました。例えば、アメリカでは2020年末までに3,600人以上の医療従事者がCOVID-19で死亡したと、アメリカ疾病予防管理センター(CDC)は報告しています。この数値はパンデミック時に最前線で働く人々が高リスクにさらされていることを物語っています。



医療従事者の高い感染率は、医療システムに深刻な負担を与えました。感染した医師、看護師、医療スタッフが病床に伏し、隔離されたことで人員不足が発生し、増加するCOVID-19患者への対応がさらに困難になりました。



バイオセーフティ分野のトレーナーをグローバルに育成、医療従事者、救急隊員、検査室スタッフを指導

- ・本プロジェクトの主な目的はバイオセーフティ分野のトレーナーを育成することでした。主な受益者は、アルバニア、アルメニア、アゼルバイジャン、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ジョージア、カザフスタン、キルギス、モルドバ、モンゴル、モンテネグロ、北マケドニア、パキスタン、セルビア、タジキスタン、ウクライナ、ウズベキスタンの医療従事者、救急隊員、検査室スタッフなどでした。

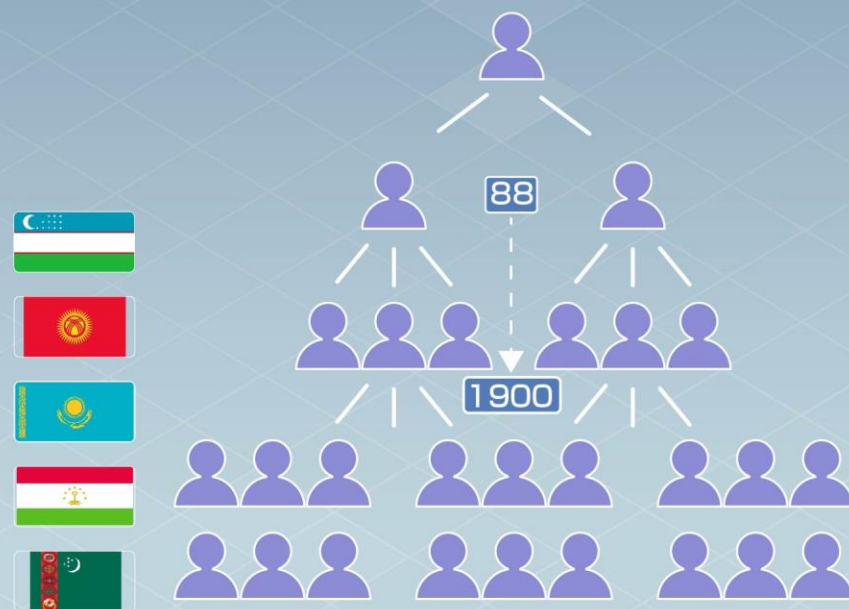
本プロジェクトは、各国の感染症対策能力を向上させ、今後の感染症流行やパンデミックへの備えを強化することを目的としました。



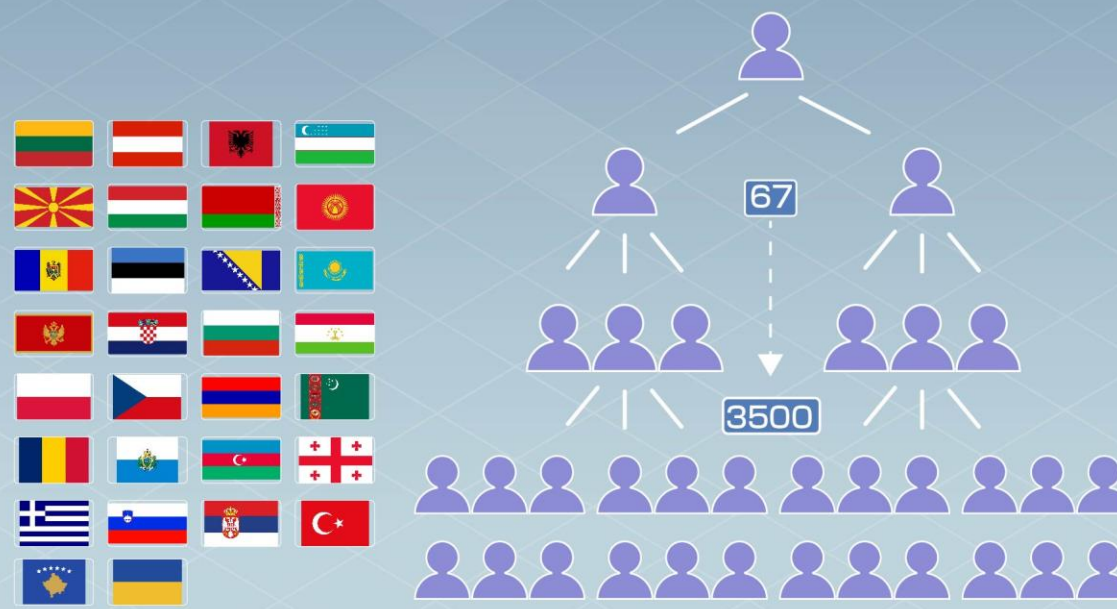
プロジェクト研修戦略 - トレーナー育成研修

- ・国際トレーナーが当該国の研修生を指導します。
新たに育成された国内トレーナーが、さらに他のトレーナーや専門家を指導します。

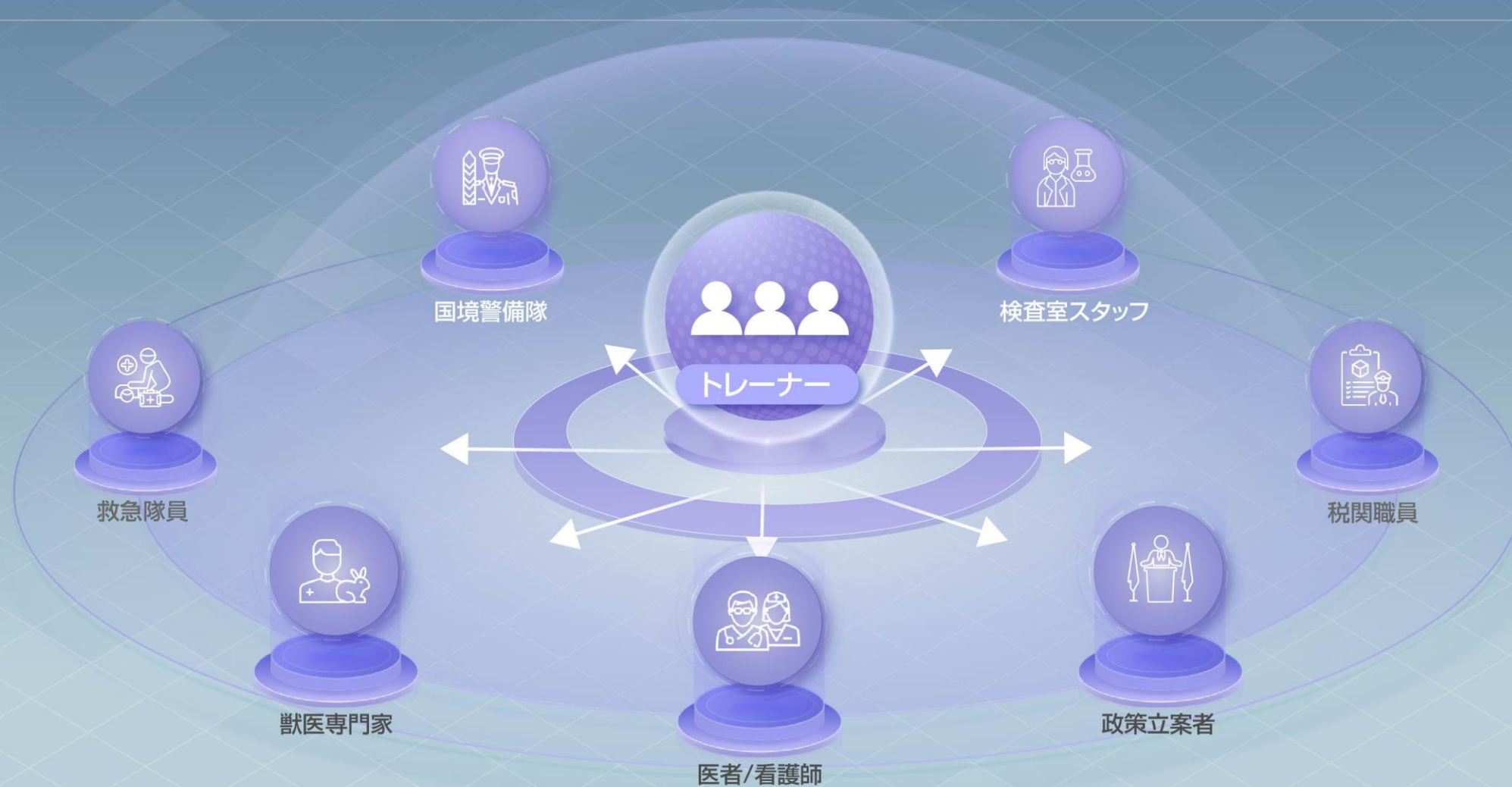
COVID-19の流行前



COVID-19の流行時



プロジェクトが支援したトレーニングの種類



バイオセーフティ・ ワークショップ



はじめに

目的

活動内容

ENG 日本語





Funded by
the European Union

2010 - 2020
10
YEARS



CBRN
**Centres
of Excellence**
An initiative of the European Union



Handover ceremony

Mobile, disease surveillance laboratories to Uzbekistan.
Under EU CBRN CoE Project 53.
14 July 2021



ISTC

МНТЦ

Научно-исследовательский
институт
вирусологии



Bundeswehr
Institute of
Microbiology



unieri
United Nations
Interregional Crime and Justice
Research Institute

▶ 0:15 / 0:50



